

SMS 小中接続スローガン「利他共生」 自分で決めた!挑戦できた!と力強く言える学校・児童生徒

重点目標

授業改革

単のの単

接続改革

小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

大切なのは過程!

校長 菊地 佳子

今年も中体連の大会の季節になりました。アメリカの陸上選手 カール・ルイスの言葉「大切なのは **過程であって結果ではない。」**という言葉があり、これを引用し、日頃の練習が大切だというお話を数年 前に中学生にお話ししたことがありました。

現在活躍している選手ではなかったので、当時の子どもたちはピンときていませんでしたが、昭和世代の私にとっては、100Mを9秒台で走るカール選手は想像を超えたアスリートでした。当時のバラエティ番組では『カールくん』というレールの上を疾走する人形と人間が競走するというのも楽しかったものです。

どんな種目でも練習したことのないフォーメーションや戦術をいきなり試合ではできないものです。 勝ちたい気持ちだけが先走って、かえって良い結果は得られないものです。

ですから、「大切なのは過程であって結果ではない。」のです。

日頃の部活動の成果を発揮し、奮闘する清園中の生徒たちに心からエールを贈ります。(頑張った分だけ結果がついてくるものです。)

今ほど運動が苦手ではなかった中学生の私は、テレビアニメ「エースをねらえ!」とこつ上の姉の影響で迷わずテニス部に入りました。もう45年も前のことです。部活の後には少年団の練習に参加し、暗くなるまでコートで球を追いかけていました。軟式庭球はダブルスでしたのでペアを組んでいた子と中体連にも出場しました。うまくいかないときには、喧嘩もしました。2年生の時、地区予選で勝って全道大会に行けることになりましたが、「まだ実力が伴っていないし、試合をしても勝つ見込みはないでしょう…。」と体育の先生に止められて全道大会を辞退したことがあります。中学生の私には、何となくモヤモヤしたものが残りましたが、(学校で最も厳格な)体育の先生に言われたら

「わかりました。」と言うしかありませんでした。今、思えば勝った時の組み合わせ、他の大会での結果などトータルに考えた上での先生の言葉だったと思います。今では懐かしい思い出です。

さて、体育系、文化系に関係なく中学時代には何か夢中で打ち込むものがあるといいと思います。部活でなくても、勉強でも趣味でもいいでしょう。何か一つだけでも。

一生懸命頑張ったこと、やり抜いたことは他のことに挑戦するときにも必ず生かされるものです。その時は、辛いし逃げ出したいと思っても、最後まで諦めなかったことが自信となって残ります。大人になるまでは、その繰り返しだと思います。

きみはこれからも何度もつまずく。でもそのたびに立ち直る強さももってるんだよ。

漫画『ドラえもん』の中で、45年後の未来からやって来た大人ののび太が、未来に帰る時に、少年ののび太に向かって語る言葉。成長した未来の自分に会い、将来に望みがわいたのび太は、そのあと自ら宿題に取り掛かるのだった。 『10代のための座右の銘』より引用

試合や試験など結果ばかりに気を取られがちですが、諦めずに努力するという過程を大事にする清園 中の生徒であって欲しいです。

花を愛でる心

今月から生徒玄関のホールに MOA さんより生け花の寄贈をしていただいております。どんな花が生けられるのかこれから楽しみですね。

この季節、花壇や道路など色とりどりの花が咲き、「きれいだな」「ほっとする」など豊かな気持ちになります。

学校の花壇にも技術科の「じゃがいも」が花をつけ、ミニひまわりも つぼみをつけ始めました。

フラワーセラピーとして医学的にも花は「癒やし」や「ストレス軽減」「集中力向上」等の効果が証明されているということです。



未知のものは怖いものですが・・・

先日、検診に来られたお医者さんとお話しをする機会がありました。5年前、新型コロナ感染症の正体が分からず感染したら命の危険があるという危機感とともに、どうしたら防げるのか、治せるのかを世界中で考えながら試行錯誤していたけれども、対応策が分かった今はそれほど怖がる相手ではないとおっしゃっていました。振り返ってみると手に触れるものはほぼ全て消毒をして、手の洗い方や手指のアルコール消毒、玄関先での検温、黙食、マスクの着用、三密回避など有効だと言われる

ことに真剣に取り組み"クラスター"の発生を防ぐよう努めていました。 このように、よく分からないものは怖いものですが、困難を打開するたくましさを人間は持っています。この先、何が起こるか分からない時代ですが、諦めない心や探究心、チャレンジ精神など改めて学ぶことの重要性を感じました。

体育祭の保体委員会企画種目で着用したマントの秘密??



- ①襟と裏は清園中校舎の色
- ②6色の配列ははちまきの色で 3A,2A,1A,1B,2B,3Bの順
- ③首のひもは右が B 組,左が A 組

~気付きましたか?~

保護者のみなさん、体育祭ではたくさんの応援ありがとうございました!!

今和6年度SMS小中接続スローガン

自分で決めた!挑戦できた!

と強く言える学校・子ども







SMS をベースに地域参画した特色 ある教育活動の充実

小中接続したうえで清園中校区学校運営協 議会を核として地域をより活性化させて参 ります。

子ども・保護者・地域・学校・行政の さらなる一体化を目指して

★今後も本校の子どもたちに対して…★

★子どもたちの考えがどんどん繋がりました★



7日、天候に恵まれた中第41回体育祭が行われました。各学級、独自の作戦を立てた





り、意気込みを表すポスターを作成したり、練習を重ねたりしながら当日を迎えました。大き



な声援がグラウンド中に響き渡る中、学級のために全 力で走る姿、表情はどの牛徒も充実していました。 結果は下の表の通りとなりましたが、結果以上の何か を子どもたちは掴んだのではないかと思います。保護 者の皆様も多数応援に駆けつけてくださいました。昼

には PTA の給食試食会も開かれました。今後も保護者の皆様におかれましては、「清園」の 2024 体育祭得点集計表

子どもたちに対し「声援」をお願い いたします!なお、掲載の写真はP TA 広報部の皆さんに撮影していた だきました。ありがとうございます。



	1 A	1 B	2 A	2B	3 A	3 B
台風の目	10	20	60	50	40	30
一球入魂	16	35	44	35	38	39
保体企画	40	40	10	60	20	50
全員リレー	20	10	30	40	60	50
大縄跳び	42	26	56	96	116	82
総得点	128	131	200	281	274	251
最終順位	6	5	4	1	2	3
種目得点	1位	2位	3位	4位	5 位	6位

14 日、SMS 小中接続道徳研修会を、岐阜聖徳学園大学の山田貞二教授をお招きして開催いた しました。当日は、2年A組・1年A組、3年B組で山田先生に道徳の授業を行っていただきまし た。子どもたちは発問に対し、じっくり考えながら発表し、考え方をそれぞれが広げていました。3 年A組と1年B組(2年B組は後日)では本校の教諭が山田先生の授業を再現するという取り組 みを行いました。午後からは先生方を対象に研修会が行われ、子どもたちにとっても我々教職員に とっても充実した時間となりました。山田先生はここ数年にわたって本校に来校され授業 ただいておりますが、年を重ねるごとに清園中の生徒の議

論の質が高まってきていることをご指摘いただきました。 今回の研修で我々教職員が得た多くの財産を、子どもた ちに道徳のみならずあらゆる場面で還元していきたいと 考えております。授業を参観に来られた保護者の方もい



3(水)PTA 四役会議

5(金)臨時休業、中体連空知大会(~6日) 20(土)市 P 連研究大会

10(水)停

11(木)SC、1年岩見沢市内研修

15(月)海の日

16(火)学校公開週間(~18日)

17(水)情報モラル教室

19(金)停

22(月)学校祭活動保障(23,25日)

24(水)停

SHE(スーパーホリデーイヴ)の略 長期休業開始日前日に校区そろえて午前授業とし、家庭に帰 します。素敵な午後をお過ごしください。給食はございます。

25(木)停、SC

26(金) SHE、大掃除、停

27(十)夏季休業日(~8/26)

SC=スクールカウンセラー勤務日

停=諸活動停止日